

子どもウェルネスを高めるために

5/20
2026
14:00~17:30

子どもウェルネス創出事業化コンソーシアムの取り組み

水野 敬 氏

大阪公立大学 健康科学イノベーションセンター
センター副所長

産官学連携による「子どもウェルネス向上」を目指した地域共創型研究、ウェルネスソリューション共同研究やコンソーシアム参画企業が小中学校で展開するリビングラボの取り組みについて紹介いたします。



「よく生きる」とは何か？いかに可能か？ —哲学と教育学の観点から

苦野 一徳 氏

熊本大学大学院 教育学研究科 准教授

「よく生きる」とは何か。哲学の歴史は、その本質を考え抜いてきた歴史であったと言っても過言ではありません。本講演では、その本質と、ではそれはいかに可能かについての教育学の知見をお話ししたいと思います。



子どもウェルネス向上の効果検証 —教育学と心理学の立場から

家島 明彦 氏

大阪大学 キャリアセンター 副センター長・准教授

子どもウェルネスを高めるために重要なこと（用語や概念の定義をしっかりとすること、取り組みや活動の効果測定・検証をしっかりとすること）について教育学と心理学の立場から話します。



会場

グラングリーン大阪 北館
5階 JAM BASE
カンファレンス5-2

〒530-0011 大阪市北区大深町6番38号

参加費

無料

定員

会場 80名

オンライン 200名

お申し込みはこちら

主催者

子どもウェルネス創出事業化コンソーシアム

(大阪公立大学 健康科学イノベーションセンター)

大阪市住吉区杉本 3-3-138



gr-knky-chsi [at] omu.ac.jp

※[at]は@と変換して送信してください

お申し込みはこちらから

<https://childrens-wellness2605.peatix.com>



プログラム詳細は裏面をご参照ください

プログラム

- 14:00-14:05 ● 開会のあいさつ 水野 敬 | 子どもウェルネス創出事業化コンソーシアム 座長
- 14:05-14:25 ● 講演1 子どもウェルネス創出事業化コンソーシアムの取り組み
水野 敬 | 子どもウェルネス創出事業化コンソーシアム 座長
大阪公立大学 健康科学イノベーションセンター センター副所長
- 14:25-14:55 ● 講演2 「よく生きる」とは何か？いかに可能か？—哲学と教育学の観点から
苫野一徳 | 熊本大学大学院 教育学研究科 准教授
- 14:55-15:25 ● 講演3 教育学と心理学の立場から
家島明彦 | 大阪大学 キャリアセンター 副センター長・准教授
- 15:25-15:35 ● 休憩
- 15:35-16:30 ● 事例紹介 子どもウェルネスを高める産学官の取り組み
篠崎 聡史 | アサヒ飲料株式会社 研究開発本部 研究開発戦略部 研究企画グループ プロデューサー
外山 雄大 | 株式会社MTG VITALTECH 事業支援本部学術企画課
植山 生仁 | 積水ハウス株式会社 総合住宅研究所 環境性能グループ
山田 麗 | 株式会社ロッテ サステナビリティ推進部 食育推進課
岡野 功 | 大阪市立美津島中学校 校長
- 16:30-17:25 ● パネルディスカッション
モデレーター 水野 敬 | 子どもウェルネス創出事業化コンソーシアム 座長
パネリスト 家島明彦 | 大阪大学
苫野一徳 | 熊本大学
篠崎 聡史 | アサヒ飲料株式会社
河崎 由美子 | 積水ハウス株式会社 フェロー
山田 麗 | 株式会社ロッテ
岡野 功 | 大阪市立美津島中学校
合田 正和 | 大阪市淀川区役所 保険福祉課 (こども教育)
- 17:25-17:30 ● 閉会のあいさつ 中村孝之 | 子どもウェルネス創出事業化コンソーシアム アドバイザー

開催会場

グラングリーン大阪 北館 5階
JAM BASE カンファレンス 5-2

アクセスはこちらをご覧ください

<https://jambase-space.com/access/>

